

定部金貳拾五圓
一ヶ月五圓
三ヶ月十三圓
半年廿五圓
一年四拾五圓
廣告費五圓以上
印刷費別計
電話六三〇番

日刊
發行所 福島縣石城郡平町長橋町三五番
印刷所 常盤毎日印刷所
電話六三〇番

刊夕日七月一

平驛前
電話二二七番

色特の炭石

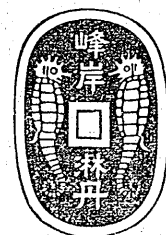
良優の質品 確正の方目

ツの石炭は磐城炭礦、最上等の品で品質は常に一定して居ります。大量生産ですから安く賣る事が出来る強味を持つて居ります。石炭が他の何處の品よりも高いと御思召す場合は御手数にて致します。電話二二七番へ

ツ 阿部石炭商店

入院 需應
電話 長平五〇七番

内科、小兒科、花柳病科



東京 峰岸淋丹
縣下一手頒布所
平南町火之見下

淋病と御婦人には是非この薬が必要
殊に、慢性の淋病せうかち、此薬に心付かぬ一生生涯悩まなければなりません。とに角一週間服用せば眞價が判ります。注意 薬は三週迄ありますが意外に早く治る方がある故、最初は先づ一週分で結果を見る事が必要です。峰岸淋丹は一般質素と異り家傳の秘法を厳守して調製する當家の専賣薬。なれば、希望者は本家へ來訪あれ、遠方の方は前金なり代金引換なり御都合のよい便で申込めば何品か判らぬ機密封小包で送ります。

外科 専門線

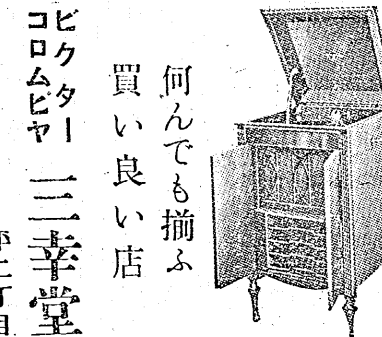
入院應需
上田外科醫院
電話 一八九番

貸切自動車の御用命は
高級車で乗心地の好い
昭和タクシーへ
昭和三十四年
電話 三四三番

貸家案内
白銀町 料理店 八〇、〇〇
全 旅館向 二〇、〇〇
全 商店向 二〇、〇〇
全 勤人向 八、五〇
仲間町 全 五、五〇
全 四、〇〇
柳町 全 八、〇〇
全 七、〇〇
舊城跡 全 七、〇〇
五丁目 全 五、〇〇

加藤營業所
白銀町(電話三三番)

時計 常盤屋
電話 三三番



何んでも揃ふ
買いい店
コロムビア 三幸堂
平二丁目

市原醫院
平町田町(電話一一四番)
内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男
入院隨時

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
醬油味噌
たひら正宗
鯉節食料品
鹽屋
金山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部) 一一〇番
(醸造工場) 二七番

生徒大募集

自動車界今後の大發展に順應せんが爲め、本校校に見る所あり有爲の青年の爲め奉仕的破格の授業料を特定し大募集を開始せり。機は熟せり、先づ來りて本校獨特の教授を見られん事を望む。實地練習の長時間にして學資の低廉なること全國無比、本校の最も誇りとする所なり。

本校出身者の受験者は實に七割以上
十二月分の合格者氏名 甲種佐川公一 小林清七
乙種 前川福松 猪狩幸七 鈴木三郎 片山政清
高木英男...見よ此事實を!!!

本 科三ヶ月卒業六十圓 三ヶ月分 學科實習費共
速成科二ヶ月卒業四十五圓 二ヶ月分 學科實習費共
受験科一ヶ月卒業三十圓 一ヶ月分 學科實習費共
◎受験準備短期練習部 毎月試験前開始十日間全學費十圓
◎卒業生は試験無料練習の便あり
◎時間貸値下新フォード、シボレー一時間三圓 T型フォード一時間二圓

町軒四町平縣島福
校學車動自城磐 認公
番〇四六話電

平町の新年度豫算は 新規事業を一切見合

臨時部で相当減額し 總額六十萬圓内外

平町では法規通り二月中旬に豫算町會を招集すべく御用始め早々から編成に着手したが豫算總額は前年度の當初豫算額より一割三分減をモットーに

編成する 様との縣

當局の通達に基き昨年は問題の水道擴張役場廳舎改築費等の新規事業費を計上した關係から臨時部の増額を見たが來年度は新規事業は一切計上せず他の費目もさきの緊縮更正豫算を

踏襲せん として居るので至極簡單に済み

前年度當初豫算即ち一般會計經常部二十三萬三千四百二十圓臨時部二十一萬六千四百圓計四十四萬九千八百六十圓特別會計水道費經常部七萬二千五百一十七圓臨時部十六萬七千三百一十一圓計二十三萬九千八百八十八圓合計六十八萬九千八百八十八圓に比し經常部では大した減額の餘地もないが臨時部で相當減額し總額六十萬圓内外に落つける方針であると

又も少年の共謀窃盜 各所を荒し廻る

舊臘卅一日石城郡内郷村大字瀧地内を徘徊する舉動不審の少年を平署員が取押へ調べるに右の少年は同村字瀧居住茨城縣湊町生れ矢島友之進の長男高坂小學校高等一年生茂一(一)假名で昨年九月同村町田坑夫風呂場より懷中時計一個を窃取して平町に來り途中列車内に他人に賣却し同月同村町田菓子製造業加藤清方より菓子一圓分を窃取同月同村字峯根坑夫風呂場より金五十錢を窃取したが此の他に同級生渡邊定吉(二)星野一雄(三)渡邊富吉(四)何れも假名等と共に各所に窃盜を働いて居た事を自白

初めはビツクリ 捕へてアングリ

△……異體の知れぬ
▽……ケモノの正體

石城郡三坂村大字上三坂農小平文七所有の麥畑に舊臘廿五日の夕暮れ時異體の知れぬ獸のうごめいて居るのを通行人が發見し仰天して之を村民に告げた爲め大騒ぎとなり村民一同オツカナビツクリで其の麥畑を幾重にも包圍して總攻撃の場句捕へて見ればこは如何に本

年とつて二才になる鹿毛の可愛い男馬、未だ落主がないので本日平署に拾得物として届出に及んだ

木賃宿の 蒲團に死体

哀れな老人

平町鎌田木賃宿三河屋に數日來投宿してゐた安積郡大

不動産窃盜の珍告訴

田を荒地にしたり川にしたり

石城郡好間村字今新田農吉田富は平町七軒町砂利採取夫櫻井菊藏を相手取り本日平署に不動産窃盜といふ名目で告訴をしたが告訴の理由は吉田は石城郡好間川の沿岸に田を所有してゐるが昨年秋の水害で堤防欠壞し吉田の田の中へ好間川の砂利が流れ込み荒地と化してしまつた處櫻井は吉田に無断で田の中より砂利を採るので吉田は砂利をとられては田が川となつてしまふ恐れある爲め再三注意を促したにも拘らず櫻井が承知しないので右の告訴に及んだものである

捨てた小切手 額面五百圓

高橋氏の令嬢

平町白銀町高橋龜松氏三女カメ子(一)さんは昨日午後三時頃白銀町日東商會前道路にて江尻暢輔當振出しの五百圓小切手を拾ひ平署に届け出たが本日になつても未だ落し主が出ない

船底で 睡り死に

瓦斯で窒息

茨城縣久慈郡久慈町字泉町川崎孫八所有漁船乗組漁夫



お雑煮の作り方

材料 新鮮な鯛、生ばし茸椎、里芋、焼豆腐、こんぶ、すまめ、水菜、大根、小餅、外に調味料

石城地方の産米

ひた押しに下落

四等検査米が二十圓に 農家の疲弊は極點

石城地方の産米は舊臘中ひた押しに安値を唱へて四等検査米二十一圓ザラ米十八圓で取引行はれてゐたが

變調的 氣候の關係

から乾燥不充分を傳へられ、ますます下落本年の四日に至つて遂に四等検査米は二十圓ザラ米は十六圓臺に暴落した舊臘末に際しかうした深押を見たことは石城地方としては稀有のことであるので一般農家の疲弊は

米價は 更に下落す

それのために極度に達してゐるがこの

農家の決濟時である舊臘末を眼前に控えてゐる關係から産米は今後も幾分の安値を見るのではないかと思ふし例年の統計によつて見ると二、三、四月は高値を示す傾向にあるからこの値も舊臘

ニセ醫者

罰金廿圓に

石城郡豊岡村大字沼ノ内賣藥行商堀越清九郎(一)は昨年十二月賣藥法違反で罰金二十圓に處せられたがその後引續き十數名の患者を診察投藥したこと發覺三日平署に

一割の操短

石城の製糸家

石城郡下の製糸家は糸價千

木村牛次郎(一)は昨日午後四時頃十數名の漁夫と共に孫八丸に乗り小名濱沖合を航行中寒いので船底の戸を閉ぢて炭火の側で睡つてゐたが炭酸瓦斯充滿し窒息死亡した

平町物價

品名	量目	價格
白米	一等一キロ	二一五
	二等同	二一〇
	三等同	二〇〇
白麥	同	二〇〇
味噌(並)	一貫匁	七五〇
味噌(並)	一升	六〇〇
清酒(並)	同	一〇〇〇
木炭	同	二六〇
檜丸	同	二八〇
雜木	同	二六〇
砂糖	同	一三五〇
赤糖	同	一三五〇
豚	並肉	三四〇〇
並肉	同	三四〇〇
牛	並肉	三五〇〇
並肉	同	三五〇〇

明日の豫氣

北西の風
晴れ

募集

文藝其他投書
を募集しま

四日朝來管内を嚴密に調査したががい當者はもちろん右の様な事件すらなかつたのできつねにつま、れた様にあつけにとられ姫路署に照會中

平町人事

▲出生
△二丁目四四 伊藤倉松氏長男正一
△材木町七 三浦幸哉氏長女美恵子
△南町四一 古川兼松氏五男兼一
▲死亡
△正月町一六 橋本吉三郎氏息子博(二ツ)

眼鏡 蓄音器

トキハヤ
平町一丁目